



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月13日

上場会社名 株式会社グルメ杵屋 上場取引所 東
 コード番号 9850 URL <https://www.gourmet-kinoya-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 椋本 充士
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・グループ統括室担当執行役員 (氏名) 井坂 匡伸 TEL 06-6683-1222
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	42,072	13.6	947	124.3	937	147.7	649	△40.8
2024年3月期	37,033	23.9	422	-	378	-	1,096	-

(注) 包括利益 2025年3月期 653百万円 (△38.4%) 2024年3月期 1,059百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	28.38	-	7.2	2.7	2.3
2024年3月期	47.93	-	13.3	1.0	1.1

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 -百万円 2024年3月期 △48百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	31,457	9,412	29.4	404.24
2024年3月期	37,690	8,898	23.2	382.38

(参考) 自己資本 2025年3月期 9,246百万円 2024年3月期 8,746百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,649	△1,561	△6,793	5,070
2024年3月期	1,468	564	△2,839	11,776

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	-	0.00	-	6.00	6.00	137	12.5	1.7
2025年3月期	-	0.00	-	7.00	7.00	160	24.7	1.8
2026年3月期(予想)	-	0.00	-	7.00	7.00		26.7	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,500	1.0	1,070	12.9	1,000	6.6	600	△7.6	26.23

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：有
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2025年3月期	22,910,275株	2024年3月期	22,910,275株
2025年3月期	36,250株	2024年3月期	36,250株
2025年3月期	22,874,025株	2024年3月期	22,874,055株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	4,921	7.7	44	△57.1	175	△56.8	545	△52.8
2024年3月期	4,569	7.5	104	△58.0	407	19.1	1,155	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	23.83	—
2024年3月期	50.53	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	26,444	10,176	38.5	444.87
2024年3月期	32,548	9,800	30.1	428.47

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,176百万円 2024年3月期 9,800百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これからの予測数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計上の見積りの変更)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費やインバウンド需要の拡大など経済活動の正常化を背景に景気は緩やかに回復してきております。しかしながら、米国の政策動向や、円安の長期化、地政学的リスクに起因するエネルギー資源や原材料価格などの高騰等もあり、依然として先行きは不透明な状況となっております。

外食産業におきましては、経済活動の正常化による人流増加に加え、インバウンドの回復も追い風となり、需要は堅調に回復したものの、米をはじめとする原材料の価格高騰、光熱費等様々なコストの上昇、人手不足による人件費の増加が継続しており、事業を取り巻く経営環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況の中、当社グループはグループ一丸となって事業収益の最大化を図るため、戦略構築と実行を徹底し、企業風土の変革を希求し続けてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高420億72百万円（前年同期比13.6%増）、営業利益9億47百万円（前年同期比124.3%増）、経常利益9億37百万円（前年同期比147.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益6億49百万円（前年同期比40.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

(レストラン事業)

レストラン事業においては、客数回復と利益確保を重視した方針のもと、オペレーション改善によるピーク時の回転率アップ、モバイルオーダーの導入による追加注文の促進、原材料高騰に対するメニュー改定等の対策に取り組むことにより、売上高の増加及びコスト削減を図りました。

新店はそば部門の「叶家」1店舗、アジア部門その他の「シジャン」3店舗の合計4店舗であります。業態変更は3店舗、退店は26店舗であります。この結果、当連結会計年度末におけるレストラン事業の店舗数は、34都道府県に375店舗（フランチャイズ店舗87店舗を含む）となりました。

以上の結果、レストラン事業の売上高は245億61百万円（前年同期比5.6%増）、セグメント利益4億10百万円（前年同期比24.7%減）となりました。

(機内食事業)

㈱エイエイエスケータリングにおいては、国際線の航空需要が回復したため搭載食数が増加したことから増収増益となりました。

以上の結果、機内食事業の売上高は70億73百万円（前年同期比86.9%増）、セグメント利益4億19百万円（前年同期は3億18百万円の損失）となりました。

(業務用冷凍食品製造事業)

㈱アサヒウェルネスフーズにおいては、冷凍弁当の製造販売が増加したことにより増収増益となりました。

以上の結果、業務用冷凍食品製造事業の売上高は66億33百万円（前年同期比3.0%増）、セグメント利益3億1百万円（前年同期比8.2%増）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業においては、大阪木津卸売市場の入居率はほぼ前年同期並みであります。駐車場使用料収入等が増加し増収増益となりました。

以上の結果、不動産賃貸事業の売上高は7億3百万円（前年同期比1.0%増）、セグメント利益3億28百万円（前年同期比2.8%増）となりました。

(運輸事業)

水間鉄道㈱においては、運賃改定及びイベント実施等の効果により増収増益となりました。

以上の結果、運輸事業の売上高は4億36百万円（前年同期比4.1%増）、セグメント損失54百万円（前年同期は56百万円の損失）となりました。

(その他)

大阪木津卸売市場で展開しております水産物卸売事業は、魚介の卸売数量が増加したことから増収となりましたが、人材確保等のコストが上昇したため減益となりました。日本食糧卸㈱で展開しております米穀卸売事業は、販売数量が増加したことにより増収増益となりました。

以上の結果、その他の売上高は26億63百万円（前年同期比9.5%増）、セグメント損失49百万円（前年同期は73百万円の損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は94億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ62億11百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金67億5百万円の減少、売掛金1億80百万円の増加、原材料及び貯蔵品1億14百万円の増加によるものであります。固定資産は220億21百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円減少いたしました。これは主に、建物及び構築物2億7百万円の減少、繰延税金資産1億76百万円の増加によるものであります。

この結果、総資産は、314億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ62億32百万円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は79億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億26百万円減少いたしました。これは主に、買掛金2億6百万円の増加、短期借入金7億円の増加、1年内返済予定の長期借入金7億500百万円の減少、未払法人税等1億15百万円の減少、未払消費税等2億51百万円の減少によるものであります。固定負債は140億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ65億20百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金65億62百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、220億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ67億46百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は94億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億14百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益6億49百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は29.4%（前連結会計年度末は23.2%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(百万円)

	前期	当期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,468	1,649	181
投資活動によるキャッシュ・フロー	564	△1,561	△2,125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,839	△6,793	△3,953
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△807	△6,705	△5,898
現金及び現金同等物の期末残高	11,776	5,070	△6,705

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は16億49百万円（前年同期は14億68百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益4億64百万円、減価償却費11億79百万円、減損損失5億15百万円、未払消費税等の減少額2億51百万円、法人税等の支払額2億98百万円等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は15億61百万円（前年同期は5億64百万円の獲得）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出13億73百万円、貸付けによる支出2億5百万円等を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は67億93百万円（前年同期は28億39百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入れによる収入24億円、短期借入金の返済による支出17億円、長期借入れによる収入71億63百万円、長期借入金の返済による支出145億17百万円等を反映したものであります。

以上により、当連結会計年度における連結ベースの資金の減少額67億5百万円（前年同期は8億7百万円の減少）により、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は50億70百万円となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	23.1	22.0	19.8	23.2	29.4
時価ベースの株主資本比率 (%)	59.9	59.4	60.6	67.2	74.2
債務償還年数 (年)	—	9.2	48.4	14.0	8.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	16.5	2.8	8.7	9.0

(注) 算式

自己資本比率	:	自己資本／総資産
時価ベースの株主資本比率	:	株式時価総額／総資産
債務償還年数	:	有利子負債／営業キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ	:	営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
4. 2021年3月期の債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しについては、次のとおりです。

レストラン事業においては、建築費および人件費・材料費等の高騰を踏まえて、新店出店は投資効率を重視し、競争力発揮の再現性が高い立地・業種業態で展開します。また、既存店舗においても業態変更や既存業態のオペレーション改革などを行うことで利益率の向上を目指します。

機内食事業においては、コロナ禍を脱し、業績が急回復した当期に続き、生産体制の改善と更なる効率化を追求するとともに、大阪・関西万博2025の開催により増加するインバウンド等に対して、強みであるハラール対応を含めた安全安心の食事を提供します。

業務用冷凍食品製造事業においては、業界有数の地位を占める冷凍おせち料理製造業に加えて、近年、急成長する働く世代向けの冷凍宅配弁当市場のODM・OEM事業を強化し、同市場においても有力な業界プレイヤーとなることを目指します。

以上に基づき、次期の連結業績につきましては、売上高425億円、営業利益10億70百万円、経常利益10億円、親会社株主に帰属する当期純利益6億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,776,116	5,070,733
預け金	511,360	442,524
売掛金	2,251,266	2,431,480
商品及び製品	336,200	375,673
原材料及び貯蔵品	327,509	441,692
短期貸付金	247	115,716
未収入金	196,788	261,488
未収消費税等	66,258	85,991
その他	183,614	212,812
貸倒引当金	△1,202	△1,234
流動資産合計	15,648,161	9,436,877
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,453,661	28,820,921
減価償却累計額	△21,567,271	△22,142,314
建物及び構築物(純額)	6,886,389	6,678,606
機械装置及び運搬具	3,406,674	3,547,723
減価償却累計額	△2,532,375	△2,648,033
機械装置及び運搬具(純額)	874,298	899,690
工具、器具及び備品	2,054,270	2,117,609
減価償却累計額	△1,595,268	△1,674,761
工具、器具及び備品(純額)	459,001	442,848
土地	7,726,211	7,726,211
建設仮勘定	83,243	127,909
有形固定資産合計	16,029,144	15,875,266
無形固定資産		
のれん	197,300	141,616
その他	132,715	124,766
無形固定資産合計	330,015	266,382
投資その他の資産		
投資有価証券	941,231	914,834
長期貸付金	158,211	245,717
差入保証金	4,322,847	4,316,088
繰延税金資産	163,682	340,659
その他	115,276	80,667
貸倒引当金	△18,438	△18,565
投資その他の資産合計	5,682,810	5,879,402
固定資産合計	22,041,971	22,021,050
資産合計	37,690,132	31,457,928

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,227,819	1,434,014
短期借入金	500,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	3,012,296	2,262,030
未払金	667,491	563,326
未払費用	1,392,746	1,505,323
未払法人税等	182,526	66,712
未払消費税等	474,492	222,791
賞与引当金	100,475	167,062
資産除去債務	109,200	136,283
その他	550,083	433,215
流動負債合計	8,217,131	7,990,760
固定負債		
長期借入金	17,045,850	10,483,197
長期未払金	8,056	9,738
繰延税金負債	1,222,628	1,058,430
退職給付に係る負債	87,491	86,242
資産除去債務	1,450,738	1,678,168
その他	760,052	738,844
固定負債合計	20,574,818	14,054,620
負債合計	28,791,950	22,045,381
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	8,345,313	8,345,288
利益剰余金	182,233	694,179
自己株式	△35,493	△35,493
株主資本合計	8,592,053	9,103,974
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,479	98,952
為替換算調整勘定	20,451	39,903
退職給付に係る調整累計額	564	3,683
その他の包括利益累計額合計	154,495	142,539
非支配株主持分	151,632	166,033
純資産合計	8,898,182	9,412,547
負債純資産合計	37,690,132	31,457,928

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	37,033,372	42,072,804
売上原価	23,634,317	27,011,973
売上総利益	13,399,054	15,060,831
販売費及び一般管理費	12,976,704	14,113,462
営業利益	422,349	947,369
営業外収益		
受取利息	5,801	10,415
受取配当金	38,552	50,798
投資有価証券売却益	70	-
賃貸料収入	155,423	166,938
その他	88,934	99,201
営業外収益合計	288,782	327,354
営業外費用		
支払利息	169,014	183,380
借入手数料	2,000	42,000
賃貸費用	96,110	105,798
持分法による投資損失	48,390	-
その他	17,006	5,745
営業外費用合計	332,522	336,923
経常利益	378,610	937,800
特別利益		
固定資産売却益	690,119	5,224
投資有価証券売却益	173,724	-
国庫補助金等	77,193	62,030
特別利益合計	941,037	67,255
特別損失		
固定資産除却損	19,427	22,394
固定資産売却損	8,273	612
減損損失	297,673	515,482
投資有価証券評価損	999	847
その他	1,500	900
特別損失合計	327,874	540,235
税金等調整前当期純利益	991,773	464,820
法人税、住民税及び事業税	252,214	132,576
法人税等調整額	△342,660	△323,614
法人税等合計	△90,445	△191,037
当期純利益	1,082,219	655,857
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△14,126	6,667
親会社株主に帰属する当期純利益	1,096,345	649,189

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,082,219	655,857
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,663	△35,361
為替換算調整勘定	24,424	29,473
退職給付に係る調整額	1,095	3,118
持分法適用会社に対する持分相当額	367	-
その他の包括利益合計	△22,776	△2,769
包括利益	1,059,442	653,088
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,062,313	637,233
非支配株主に係る包括利益	△2,870	15,854

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	12,534,726	△5,103,525	△35,381	7,495,820
当期変動額					
欠損填補		△4,189,413	4,189,413		-
親会社株主に帰属する当期純利益			1,096,345		1,096,345
自己株式の取得				△112	△112
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	△4,189,413	5,285,759	△112	1,096,233
当期末残高	100,000	8,345,313	182,233	△35,493	8,592,053

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	185,095	3,963	△530	188,527	154,628	7,838,977
当期変動額						
欠損填補						-
親会社株主に帰属する当期純利益						1,096,345
自己株式の取得						△112
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△51,615	16,488	1,095	△34,032	△2,996	△37,028
当期変動額合計	△51,615	16,488	1,095	△34,032	△2,996	1,059,205
当期末残高	133,479	20,451	564	154,495	151,632	8,898,182

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	8,345,313	182,233	△35,493	8,592,053
当期変動額					
剰余金の配当			△137,244		△137,244
親会社株主に帰属する当期純利益			649,189		649,189
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△25			△25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△25	511,945	-	511,920
当期末残高	100,000	8,345,288	694,179	△35,493	9,103,974

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	133,479	20,451	564	154,495	151,632	8,898,182
当期変動額						
剰余金の配当						△137,244
親会社株主に帰属する当期純利益						649,189
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△25
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△34,527	19,452	3,118	△11,955	14,400	2,444
当期変動額合計	△34,527	19,452	3,118	△11,955	14,400	514,364
当期末残高	98,952	39,903	3,683	142,539	166,033	9,412,547

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	991,773	464,820
減価償却費	1,146,111	1,179,583
減損損失	297,673	515,482
のれん償却額	65,438	55,684
長期前払費用償却額	31,239	18,943
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△34,255	66,587
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△59	159
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△32,246	1,869
受取利息及び受取配当金	△44,354	△61,214
支払利息	169,014	183,380
借入手数料	2,000	42,000
国庫補助金等	△77,193	△62,030
持分法による投資損益 (△は益)	48,390	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△173,794	-
固定資産除却損	19,427	22,394
固定資産売却損益 (△は益)	△681,846	△4,612
売上債権の増減額 (△は増加)	△792,457	△110,139
棚卸資産の増減額 (△は増加)	111,711	△153,655
仕入債務の増減額 (△は減少)	90,125	206,194
未払費用の増減額 (△は減少)	156,625	113,130
未払又は未収消費税等の増減額	45,513	△271,433
長期未払金の増減額 (△は減少)	-	1,681
その他	163,587	△138,137
小計	1,502,424	2,070,687
利息及び配当金の受取額	44,354	61,214
助成金の受取額	29,100	-
利息の支払額	△168,391	△183,792
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	60,590	△298,864
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,468,079	1,649,245
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,218,943	△1,373,393
有形固定資産の売却による収入	1,568,871	6,789
店舗撤去に伴う支出	△17,826	△28,301
無形固定資産の取得による支出	△108,737	△20,584
投資有価証券の売却による収入	352,180	-
非連結子会社出資金の払込による支出	-	△2,550
貸付けによる支出	△51,152	△205,582
貸付金の回収による収入	14,988	9,410
差入保証金の差入による支出	△121,087	△20,951
差入保証金の回収による収入	157,390	27,714
長期前払費用の取得による支出	△45,690	△21,204
補助金の受取額	34,282	67,193
投資活動によるキャッシュ・フロー	564,274	△1,561,460

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,400,000	2,400,000
短期借入金の返済による支出	△1,400,000	△1,700,000
長期借入れによる収入	538,000	7,163,000
長期借入金の返済による支出	△3,377,454	△14,517,918
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△1,234
ファイナンス・リース債務の返済による支出	-	△702
配当金の支払額	△315	△136,810
自己株式の取得による支出	△112	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,839,882	△6,793,666
現金及び現金同等物に係る換算差額	256	498
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△807,271	△6,705,383
現金及び現金同等物の期首残高	12,583,388	11,776,116
現金及び現金同等物の期末残高	11,776,116	5,070,733

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

当連結会計年度において、当社及び一部の連結子会社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、移転・退店等の新たな情報の入手に伴い、店舗等の退去時に必要とされる原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額を変更前の資産除去債務残高に257,669千円加算しております。なお、当該見積りの変更により、当連結会計年度の営業利益、経常利益は124,116千円及び税金等調整前当期純利益は149,189千円減少しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、経営管理目的により、製品及びサービスに基づいて複数の事業単位に組織化されており、「レストラン事業」「機内食事業」「業務用冷凍食品製造事業」「不動産賃貸事業」及び「運輸事業」の5つを報告セグメントとしております。

報告セグメント	主要な内容
レストラン事業	うどん、そば、アジア、ラーメン等を中心としたレストラン事業の運営
機内食事業	機内食の調製・搭載
業務用冷凍食品製造事業	業務用冷凍食品の製造・加工・販売
不動産賃貸事業	地方卸売市場の経営及び不動産賃貸事業
運輸事業	鉄道業、道路旅客運送業（バス）

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食 事業	業務用 冷凍食品 製造事業	不動産 賃貸事業	運輸事業	計				
売上高										
一時点で移転される 財	23,255,843	3,784,776	6,443,333	-	234,598	33,718,552	2,433,500	36,152,053	-	36,152,053
一定の期間にわたり 移転される財	-	-	-	-	184,990	184,990	-	184,990	-	184,990
顧客との契約から生 じる収益	23,255,843	3,784,776	6,443,333	-	419,588	33,903,543	2,433,500	36,337,043	-	36,337,043
その他の収益 (注) 4	-	-	-	696,328	-	696,328	-	696,328	-	696,328
外部顧客に対する売 上高	23,255,843	3,784,776	6,443,333	696,328	419,588	34,599,871	2,433,500	37,033,372	-	37,033,372
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	83,663	25,832	10	32,876	142,381	743,954	886,336	△886,336	-
計	23,255,843	3,868,439	6,469,166	696,338	452,465	34,742,253	3,177,455	37,919,708	△886,336	37,033,372
セグメント利益又は 損失(△)	545,371	△318,666	279,005	319,686	△56,917	768,479	△73,299	695,179	△272,829	422,349
セグメント資産	17,040,362	3,512,101	3,452,046	5,766,218	968,484	30,739,213	1,900,546	32,639,760	5,050,372	37,690,132
その他の項目										
減価償却費	492,070	250,109	176,542	81,313	55,319	1,055,355	37,017	1,092,373	53,738	1,146,111
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	1,014,986	125,124	62,424	90,528	142,862	1,435,926	31,994	1,467,920	129,645	1,597,566

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業、米穀卸売事業等を含んでおります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

- (1) 売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
- (3) セグメント資産の調整額5,050,372千円は、全社資産7,657,408千円及びセグメント間の債権の相殺消去等△2,607,035千円であります。
- (4) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。
- (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の設備投資額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食 事業	業務用 冷凍食品 製造事業	不動産 賃貸事業	運輸事業	計				
売上高										
一時点で移転される財	24,561,808	7,073,508	6,633,436	-	236,222	38,504,975	2,592,918	41,097,894	-	41,097,894
一定の期間にわたり移転される財	-	-	-	-	200,517	200,517	70,795	271,312	-	271,312
顧客との契約から生じる収益	24,561,808	7,073,508	6,633,436	-	436,739	38,705,492	2,663,713	41,369,206	-	41,369,206
その他の収益 (注) 4	-	-	-	703,598	-	703,598	-	703,598	-	703,598
外部顧客に対する売上高	24,561,808	7,073,508	6,633,436	703,598	436,739	39,409,091	2,663,713	42,072,804	-	42,072,804
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	175,143	23,868	-	41,374	240,385	854,803	1,095,189	△1,095,189	-
計	24,561,808	7,248,651	6,657,304	703,598	478,114	39,649,477	3,518,517	43,167,994	△1,095,189	42,072,804
セグメント利益又は損失 (△)	410,770	419,250	301,752	328,627	△54,824	1,405,576	△49,825	1,355,750	△408,380	947,369
セグメント資産	11,568,589	4,128,998	3,362,587	5,713,969	888,999	25,663,145	2,045,277	27,708,422	3,749,505	31,457,928
その他の項目										
減価償却費	502,416	267,189	175,957	78,274	66,953	1,090,791	37,547	1,128,338	51,244	1,179,583
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	790,506	370,875	146,056	27,428	125,703	1,460,570	38,567	1,499,138	34,697	1,533,835

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業、米穀卸売事業等を含んでおります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

- (1) 売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
- (3) セグメント資産の調整額3,749,505千円は、全社資産6,788,976千円及びセグメント間の債権の相殺消去等△3,039,470千円であります。
- (4) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。
- (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の設備投資額であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍食 品製造事業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計	その他	全社・消去	合計
減損損失	297,673	-	-	-	-	297,673	-	-	297,673

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍食 品製造事業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計	その他	全社・消去	合計
減損損失	515,482	-	-	-	-	515,482	-	-	515,482

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍食 品製造事業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計	その他	全社・消去	合計
当期償却額	65,438	-	-	-	-	65,438	-	-	65,438
当期末残高	197,300	-	-	-	-	197,300	-	-	197,300

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	レストラン 事業	機内食事業	業務用冷凍食 品製造事業	不動産賃貸 事業	運輸事業	計	その他	全社・消去	合計
当期償却額	55,684	-	-	-	-	55,684	-	-	55,684
当期末残高	141,616	-	-	-	-	141,616	-	-	141,616

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	382.38円	404.24円
1株当たり当期純利益	47.93円	28.38円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,096,345	649,189
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,096,345	649,189
普通株式の期中平均株式数 (千株)	22,874	22,874

(重要な後発事象)

該当事項はありません。